THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF
OSAKA NAKANOSHIMA
Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2020-2021)
国際会長主題：“VALUES,EXTENSION and LEADERSHIP”「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
アジア会長主題：“Make a difference”「変化をもたらそう」
西日本区理事主題：“Let's do it now!” 「2022 に向け誇りを持って All is well」
中西部部長主題：「ワイズの力を信じて、自ら行動しよう」
クラブ会長主題：「一隅を照らす」

Monthly Bulletin
第 293 号
2021 年 6 月

聖書のことば
わたしたちは知っているのです。苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むことを。希望はわたしたちを欺くことがありません。
ローマの信徒への手紙５章３－５節
選者　吉田　由美

６月例会プログラム

日時：2021 年６月 12 日（土）14：00～16：00
場所：大阪 YMCA 703 号室　または Zoom

司会　吉岡香代子

1. 開会点鐘　桑原　頼子会長
2. ワイズソング：奏楽のみ
3. 聖句朗読　吉田　由美
4. ゲスト、ビジター紹介　桑原　頼子会長
5. 連絡・報告・ニュース
6. *「次年度についての話し合い Part II」*
   － 各事業委員会報告等 －
7. お誕生祝い：奏楽のみ
8. ニコニコ献金　ドライバー
9. クラブ事務協議
10. YMCA の歌：奏楽のみ
11. 閉会点鐘　桑原　頼子会長

例会当番（D）　受付当番（C）

５　月　統　計

第１例会出席者数		例会出席率		B F 統 計	
メンバー	15 名	出席者	15 名	日本	0 g　累計 200 g
ビジター	0 名	メイキャップ	0 名	外国	0 g　累計 50 g
ゲスト	0 名	合　計	15 名	現金	円　累計　円
コメット	1 名	在籍者	18 名	提供者：	
合　計	16 名	出席率	83.3%		

５月例会報告

やれば出来る！Zoom 例会

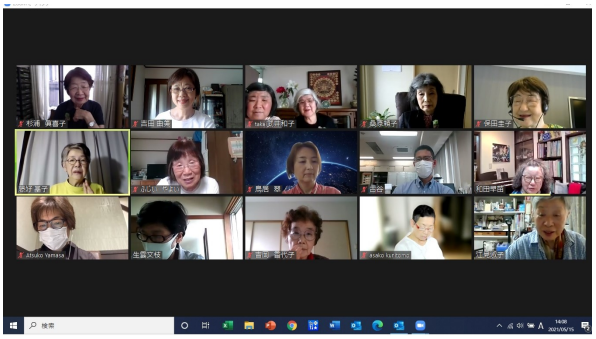
山佐　亜津子

５月１５日（土）午後、なかのしま初のオンライン例会が開催できました。

当日までに桑原会長や杉浦さんが中心となり、メンバーに対して丁寧にZOOM操作を指南くださったり、何度か練習も行ないました。オンラインによる例会は、多くのメンバーにとって操作と心理的なハードルが高かったようですが、丁寧な計画と事前準備によって、当日は大きな問題もなく終始無事に例会は運ばれました。

久しぶりに会えた國友さんの変わらない笑顔に感激あり、仲間たちとの集合にうきうきとした嬉しさあり、同時に、初めての試みにどうなることかと少々緊張が画面越しに伝わってくる中で、ほぼ時間通りに藤好さんの爽やかな司会でスタートしました。ワイズソングの合唱は、やはり ZOOM では聞こえる声と自分の声のタイミングがずれてしまうのですが、和田さんのピアノ伴奏は力強く、美しく響いてきました。

次期会長の保田さんの会長としての所信表明と願い、皆の想いを次年度の方針の話し合いに織り交ぜながら、例会は集中して進んでゆきました。長く仲間として親しく交流し、豊かに活躍してきたメンバー数名の退会については、承認するしないの議論というより、誰もがただただ、とても残念で寂



しく、惜しむ気持ちでいっぱいであり、仕方なくお見送りするしかないというのがメンバーたちの正直な想いでありましょう。

今回のオンラインの例会は、長引くコロナ禍でやむなく採った方法ではありますが、これをきっかけにハイテクにチャレンジし、できたことの喜びは大きかったのではないでしょうか。退会することになったメンバーや、昔のメンバーにもこれからは気楽にオンラインで遊びに来ていただくことも可能になります。

様々な状況が変っていく中での年度狭間のこの５月、クラブに関る人たちとのつながりにより一層の感謝を覚え、またこれからの活動に新たな期待を寄せる例会でした。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

中西部の予定していた２つの事業，こんなことに！

「うなぎの森」は？

吉田　由美（中西部部長）

５月９日に予定の「うなぎの森」は、直前に中止となりました。緊急事態宣言の発令中では仕方がないと思いながらも、非常に残念です。

2015 年より続く中西部事業としての植樹活動は、大阪府木材連合会との協働で、水系を守り淀川にうなぎを戻すという目的でスタートしました。しかし、2018 年に西日本を縦断した台風 21 号は、午後２時９分神戸に上陸後、午後３時の若狭湾到達迄に、約 600hr(甲子園球場の 200 倍)の山の木をなぎ倒しました。３月 20 日に行った現地下見で、倒木撤去は進みつつあるが植樹は未着手の状態を目の当たりにし、古来より歌にも詠まれた美しい摂津峡を取り戻すため、この活動を継続しなければならない事を強く感じました。

14 日、大阪府木材連合会　津田潮会長にお会いする為事務所のある津田産業本社へ、工藤主査・谷幹事と共に伺いました。今年度の事業予算を苗木代にお使いくださるようにと贈呈させて頂きました。津田産業は大正９年創業の木材・建築資材の製造・加工・流通などを広く展開している会社ですが、津田社長が「趣味は植林」と言われるように 国内外における森林の育成事業を社是として掲げておられる資源循環型の企業です。

通された応接室では、会長を始め府木連の役員の皆様、津田産業の方々、業界紙の記者も加わり、今後のワイズとの協働について熱く語り合いました。植林を行うには専門的な知識と技術が必要です。ワイズが植林事業を推し進める為には、専門家の協力なしでは行うことは出来ません。今後の中西部事業として、継続が必須となる事を評議会で説明する必要を感じました。「ワイズの森」事業が中止となった５月９日に、林業の専門家ばかりで植樹を行われたとの報告を受けました。

六甲山に行ってきました！

杉浦　眞喜子（中西部事務局長）

４月 20 日午後、保田さんと六甲山 YMCA に行ってきました。ご存知のように中西部は ４ 月 24 日に「六甲山 YMCA でお掃除しましょう！」(「六甲山 YMCA 整備」)を計画していました。国際会長提唱の Week4Weste 事業を兼ね、なかなか実行出来なかった CS 事業、Ｙサ事業も併せてと計画したものでしたが、新型コロナウイルス感染拡大第４波、緊急事態宣言発令前日ということになり、やむなく中止になってしまいました。ただ計画段階で、お掃除に必要な「乾湿対応の掃除機」を中西部が持ち込んでということで、既に YMCA の方で購入して下さっていましたので、これを３台中西部から六甲山 YMCA に寄贈させて頂くということになりました。そこで、中西部会計の保田さんが、その購入代金をお支払いするというのが、この日六甲山 YMCA を訪問した目的でした。

目的はともかく、山の空気は未だ少し肌寒いけれど気持ちのいい快晴のドライブ日和、久しぶりのお出かけにちょっとワクワクしながら六甲山に上がりました。六甲山 YMCA に着いてまず驚いたのは、本館玄関入ったところに、「寄贈：ワイズメンズクラブ国際協会西日本区中西部 2021.4 」と印字された立派な掃除機が３台飾られていたことでした。早速その前で記念撮影、保田さんがちゃん

私がワイズを知った時　【12】

武井　和子

私が YMCA を意識したのは中学生のころ、実家近くにある豊中大門公園沿いに YMCA の予備校がありました。大学へ進学するのに予備校で勉強しなければいけないのかと、素直に思っていました。40 代後半に友人からソロプチミストに誘われました。彼女の奉仕の姿を垣間見て入会したいと思いましたが，夫の猛烈な反対で実現しませんでした。

それから 20 年あまり経過した、2008 年の寒い冬、岡本教会での昼食会でうどんをすすっているとき、杉浦さんが声をかけてくださいました。「武井さん、梅花の卒業生なの」わたしは「ええ」と答えました。直ぐに「ギルクさん知ってる？」懐かしい方の名前が出て嬉しくなり、ギルク先生の顔を思い浮かべました。そんな会話をしながら、ギルクさんとグループを組んでいるので、今度楽しい催しがあれば誘いますねと。約束どおり 2009 年の春にお誘いをうけて、ホテルグランヴィアに美帆と共に出かけました。会場でギルク先生以外に梅花学園の同級生、下級生、岡本教会の方々にお会いして入会を勧められました。美帆と 2 人暮らしの中で何か社会に役立つことがやりたいと思っていました。とくにハンディーのある方（美帆を含めて）の力になることがしたいと・・・・・

入会を決めたもう一つの大きな理由は梅花学園での学びです。大阪 YMCA 会館のロビーに梅花学園を創立した沢山保羅の写真が展示されていました。何故？　澤山保羅の写真が？　大阪 YMCA 創立者が澤山保羅でした。一生涯澤山保羅の教えを守って行くように 10 代から神様が私たち梅花生に与えられた使命を感じました。60 代後半になってやっと気づきました、社会奉仕がいかに大切かを「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。」スクールモットを大切に、なかのしまクラブに入会し神様の教えを小さくとも守って大阪 YMCA を支えていこうと決心しました。

2009 年 7 月藤井弥生会長期に入会しましたが、澤山保羅の教えのように活動出来ているのかしら？　ワイズを楽しんで遊んでいるだけでは・・・コロナ禍で例会も開かれない状態の日々が続いています。今こそ私達ワイズメンが力を合わせてこの難関を乗り越えていかなければと思いますが、なかなか難しいですね。

と代金をお支払いして、まずは所期の目的を達成。

あとは折角来たのだからと、場内を散策。ピーチグランドの桃の花が満開で、新緑の緑のグラディエーションに囲まれ、ゆったりと命の洗濯ができました。コーヒーをご馳走になりながらスタッフの林さんと少しお話をして、「早くまたみんなでここに集えたらいいなあ」と思いつつ山を後にしました。

私が行った国際大会、アジア大会
第 27 回アジア大会（チェンマイ）

吉田　由美

ワイズメンになって初めての海外コンベンションは、2017 年 7 月タイのチェンマイでした。大野期に地域奉仕・環境事業主任であった私は、理事と沢山の同期の役員と一緒に、第 27 回アジア大会に参加いたしました。チェンマイは首都バンコクの北 700 キロほどに位置し「北方のバラ」と称され、旧王朝の城壁や沢山の寺院が点在する歴史と格式ある都市で、タイ のなかではバンコクに次ぐ第２の中心都市です。大会が行われるエンプレス　コンベンションセンターの敷地内にホテルも併設されており、初めての地でも不安なく過ごすことが出来ました。

国外の大会で最も素晴らしいと感じる事は、東西日本区の区切り無く親しい友人が出来る事です。勿論外国の方との交流も楽しめますが、言葉に自信のない私にとって、自由に話し合う事のハードルは非常に高く険しい事です。しかし、今までお会いしたことのない東日本区の方々との出会いは、一気に世界が広がっていく感覚がしますし、同じ西日本区の中でも、お顔は存知ていたがお話をしたことが無かった方とも旧知のような会話が出来ます。

大会のプログラムでは、地域奉仕・環境事業の報告を興味深く聞かせて頂きました。世界中で活躍するワイズメンの活動報告は「私もじっとしては居られない！」という気持ちを呼び起こしました。特に Dr Tung-Ming Hsiao による RBM 報告は興味深かったのですが、その後に出会う MNMJ の水野氏（部報の寄稿者）や浅羽俊一郎氏との出会いが先であれば、「その活動を始めたのは、日本人の浅羽氏で、作ったのは日本企業の住友化学で、現地で頑張ったのは水野氏」と言っていたかもしれません。講演時は常に、日本語の同時通訳をしてくださっていた利根川恵子さんの後ろに陣取っていました。

チェンマイの市内のエクスカーションやエレファントキャンプ、チェンマイ YMCA に在籍されていた松田道子さんの案内で巡った寺院、西日本区メンバーとうろついた夜の市場等も楽しい思い出です。

◇６月お誕生日の方◇　*Happy　Birthday*

吉岡　香代子　　６日

〈ニコニコメッセージ〉 ― ５月 ―

☆ 久しぶりに皆さんのお顔を拝見できて、嬉しかったです。どなたもお元気そうで何よりでした。保田次期会長のお話しも力がこもっていましたね。（生雲）

☆ 時代に乗らなくては、とパソコンの先生からズームも勉強しました。まだ下手ですが、みんなすごいです。でも早く会いたいしみんなで歌いたい。さあ、何時でしょう、案外もう少しかな？？シャローム。（江見）

☆ 洛北大原、古知谷の阿弥陀寺に行きました。八瀬の街では晴れていたのに古知谷に近づくにつれぱらぱら雨粒が。阿弥陀寺の周りは深山幽谷の趣きで大好きなところです。人里離れてひっそりと、参詣の人々もまばらでただお庭の九輪草だけが可愛らしく華やいでいました。帰る頃にはかなりな降り。途方に暮れていたら受付の、尼さまに見まごうようなお坊さまがそっとビニール傘を差しだして下さいました。野の花のようなお方でした。（國友）

☆ 5月はマンションの総会です。一軒家と違い、普段は鍵一つで楽に外出も出来ますが、理事長、役員を担っていると大変なのです。次年度は大型修繕工事があるので役員会の回数も増えて……。（これはニコニコではない？）（桑原）

☆ 週２回、曜日と時間を決めて、山田と Line で画面越しの会話をしています。「孝彦さん！元気？」「元気やで！、ほなまたな・・」「えっ、ちょっと待って！もっと何か言って・・」と、こんな具合です。（杉浦）

☆ Zoom例会に決まってから迷いましたが、パソコンを新しいのに買い換えました. 当日簡単に参加できましたし、画面がきれい。楽しく皆さんとお話しできました。（武井）

☆ 杉浦さんお誕生日おめでとうございます！なかのしまクラブの皆さんとパソコンの中で会えて嬉しかったです（美帆）

☆ もう、どうしていいのかわからないのでとりあえず『ニコニコ』するようにしています。周りからは、【のほほんとしている】とか【最近の事情わかっているのか？】などと言われ続けていますが、悲壮な顔をしたら事態がよくなるの？文句垂れたらコロナ収まるの？と言ってとりあえず笑うようにしています。（鳥居）

☆ コロナの緊急事態宣言での、５月のＺＯＯＭ例会、みんなで楽しく練習をして、の成果だと思います。ZOOMもいいですが、やはりお会いしたいですね。（藤井）

☆ 「やればできる！」のZoom例会は不慣れなこともあったけれど、久しぶりにお顔を見ながらお話が出来て嬉しかったです。これぞ「ニコニコメッセージ」かしら？どんな状況でも私たちらしいクラブ活動を続けて参りましょう！（藤好）

☆ ゴールデンウィーク明けは天気の良い日が多く、お昼休憩を兼ねて散歩がてら靭公園まで何度か出かけました。ちょうど薔薇が見ごろを迎え、近隣の住民の方々や幼稚園児などが大勢訪れていました。やはり奇麗なものを見ると、マスクで口元は見えませんが、皆さんの目元はニコニコされているのがわかりました。（古谷）

☆ ５月はオンライン例会、土佐堀会員活動の「賛美の会」もオンライン。便利だけれど、思い切り声を出して歌えないことだけがフラストレーション。（山佐）

☆ 梅雨入りとか・・緊急事態宣言もまだまだ解除されないし引きこもり生活です。そんな中、5月例会はzoomでやれてほんとによかった！（きっと皆さまも同じこと書いて来られるのではないかと思いつつ）グループラインで委員会をしたり、ひとつ賢くなった気分です。（保田）

☆ コロナの為に例会が今月は全員でリモート開催となった。こんなことがいつまで続くのでしょうかね ？　会計係の私はメンバーに現金のお支払いがいまだ出来ないので困っています。コロナの終息が待ち遠しい！（吉岡）

☆ 孫が、庭で見つけたアゲハチョウの幼虫を飼育箱で飼っています。毎日2割ずつ位大きく成長しているのを見て、「スナップエンドウみたい」と私が言うと「そんなこと言わないで！」と虫が苦手な娘が悲鳴をあげています。自粛を求められる日々ですが、季節は移ろい八十八夜も過ぎて、新茶が待ち遠しいですね。（吉田）

☆ ZOOM 例会が出来、それも立派なものだったと思います。皆さん服装も気を付けられて、バッジも忘れず付けられて、感心しました。会の運営、事業委員会の確認、次年度について、これで私は３回目そのような場面を経験したのですね。しかし、この自粛生活においては一層決まりのない自由な暮らしを続けているので、う～ん？できるかな私？とちょっと思いました。（和田）

YMCA ニュース

★ 第 331 回早天祈祷会
日時…2020 年６月 18 日（金）7：30～8：30
証し…津田 晃男 さん（土佐堀 YMCA 事業長）
場所…大阪 YMCA 会館　10 階チャペル
※　感染予防対策をして実施します。必ず事前に検温の上、マスク着用でご参加ください。

★ SDGs リーダーズキャンプの延期のお知らせ
緊急事態宣言延長による、標記イベントについての対応について、実行委員会で下記のように決定いたしました。

阿南の予約状況を勘案し、候補日を下記の２案とする。
候補日①：８月 12 日（木）～14 日（土）
候補日②：８月 18 日（水）～20 日（金）
講師の東京大学及川先生の上記日程への調整確認し日程を決定する。 ワイズメンのお申込みもございましたが、日程が決定次第ご連絡させていただきます。

５月事務協議事項報告抄

日時：2021 年５月 15 日（土）
場所：Zoom で開催
出席者：14 名

1. 次年度の新年会を、我がクラブがホストになることを確認。実行委員長として吉田由美さんを選任。
2. 今期バーベキュー会を持てなかったので、その費用3万円を「アトリエゆうハウス」に贈ることとした。
3. 生雲文枝さん，小倉玲子さん，桑原頼子さんの今期末での退会を止むを得ず承認した。

編　集　後　記

今期最後のブリテンです。1 年間読んで頂いてありがとうございました！